

令和4年度

(2022年度)

東松山市公営企業会計決算審査意見書

(病院事業・水道事業・下水道事業)

東松山市監査委員





東松監発第 0809002 号

令和 5 年 8 月 9 日

東松山市長 森田 光一 様

東松山市監査委員 梶田 美佐子

東松山市監査委員 井上 聖子

令和 4 年度東松山市公営企業会計決算審査の意見について

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 30 条第 2 項の規定により審査に付された、令和 4 年度東松山市公営企業会計（病院事業、水道事業、下水道事業）決算の審査結果について、次のとおり意見書を提出します。



# 病 院 事 業 目 次

	頁
第1 審査の概要	1
第2 審査の結果	1
第3 決算の概要	2
1 業務実績について	2
2 予算の執行状況について	3
3 経営成績について	5
4 財政状態について	6
む す び	7
決算審査資料	
第1表 収益的収支の決算状況	10
第2表 貸借対照表の構成	12
第3表 未収金の状況	14
第4表 未払金の状況	15
第5表 費用の構成状況	16

注) 1 比率 (%) は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

2 構成比 (%) は、合計が 100.0 となるように調整した。



# 令和4年度東松山市病院事業決算審査意見書

## 第1 審査の概要

- 1 審査期間 令和5年7月4日から8月9日まで
- 2 審査実施場所 東松山市立市民病院
- 3 審査の執行者 監査委員 梶田 美佐子  
監査委員 井上 聖子
- 4 審査方法

本決算の審査にあたっては、市長から送付された決算書並びに附属財務諸表が関係法令に適合して作成され、経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、帳票及び証書類との照合等を行い、当該年度に係る例月出納検査結果等を参照、勘案しつつ必要と認める監査手続きを、監査基準に基づき実施した。

## 第2 審査の結果

### 1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、いずれも関係法令等の規定により作成され、それらに係る経理手続きが定められた諸規程に基づいて処理されており、本事業の経営成績と期末における財政状態を適正に表示しているものと認めた。

なお、その決算概要は次のとおりであり、審査の過程で作成した資料を別表として添付した。

### 第3 決算の概要

#### 1 業務実績について

当年度の診療科目は前年度と変更はなく12科目である。

また、病床数は、一般病床110床と感染症病床4床の合計114床で前年度と変更はないが、令和4年度は、一般病床のうち最大15床を新型コロナウイルス専用ベッドとして運用している。

入院患者数は30,985人で前年度に比べ2,403人、8.4%増加し、一日平均では84.9人となり、前年度に比べ6.6人増加した。これに伴い、病床利用率も77.2%となり、前年度に比べ6.0ポイント増加した。

一方、外来の延べ患者数も98,260人で前年度に比べ4,261人、4.5%増加し、一日平均では335.4人で前年度に比べ14.6人増加した。

また、職員数は医師（常勤）20人、医師（会計年度任用職員）40人、医療技術職員44人、看護職員83人、事務職員22人の合計209人となっている。

#### 業務実績の状況

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	
患 者 数	入 院	年 間 (人)	30,985	28,582	2,403
		一 日 平 均 (人)	84.9	78.3	6.6
		病 床 利 用 率 (%)	77.2	71.2	6.0
	外 来	年 間 (人)	98,260	93,999	4,261
		一 日 平 均 (人)	335.4	320.8	14.6
	診 療 収 益	入 院	総 額 (円・税抜)	1,754,072,756	1,511,450,420
一人一日平均 (円)			56,610	52,881	3,729
外 来		総 額 (円・税抜)	1,325,696,825	1,116,539,508	209,157,317
		一人一日平均 (円)	13,492	11,878	1,614
職 員 数	診 療 部 (人)		60	95	△35
	診 療 支 援 部 (人)		44	—	44
	看 護 部 (人)		83	79	4
	事 務 部 (人)		22	23	△1
	合 計 (人)		209	197	12

※ 令和4年度における職員数の合計は、「患者総合支援センター」に在籍する職員を含む。

2 予算の執行状況について

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		収 入 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
病院事業収益	3,934,100,000	3,826,517,000	4,362,929,756	4,135,670,170	110.9	108.1
医業収益	3,226,705,000	2,880,519,000	3,362,578,185	2,889,966,974	104.2	100.3
医業外収益	707,393,000	945,996,000	1,000,351,571	1,245,703,196	141.4	131.7
特別利益	2,000	2,000	0	0	0.0	0.0

支 出

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		執 行 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
病院事業費用	4,004,877,000	3,610,615,000	3,909,293,216	3,523,029,560	97.6	97.6
医業費用	3,902,685,000	3,521,541,000	3,818,163,906	3,384,538,760	97.8	96.1
医業外費用	100,191,000	89,073,000	91,129,310	138,490,800	91.0	155.5
特別損失	1,000	1,000	0	0	0.0	0.0
予備費	2,000,000	0	0	0	0.0	—

収入決算額は4,362,929,756円で前年度4,135,670,170円に比べ227,259,586円、5.5%増加し、支出決算額は3,909,293,216円で前年度3,523,029,560円に比べ386,263,656円、11.0%増加している。

なお、予算額に対する収入率は110.9%、執行率は97.6%となっている。

## (2) 資本的収入及び支出

収 入

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		収 入 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
資本的収入	791,110,000	987,305,000	285,186,000	910,320,000	36.0	92.2
企業債	652,500,000	841,800,000	160,500,000	765,100,000	24.6	90.9
出資金	117,203,000	57,048,000	102,914,000	57,048,000	87.8	100.0
固定資産 売却代金	10,000	10,000	0	0	0.0	0.0
返 還 金	244,000	240,000	244,000	240,000	100.0	100.0
補 助 金	21,153,000	88,207,000	21,528,000	87,932,000	101.8	99.7

支 出

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		執 行 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
資本的支出	903,515,000	1,144,453,000	445,188,286	1,065,590,729	49.3	93.1
建設改良費	704,463,000	969,876,000	246,508,487	892,454,720	35.0	92.0
企業債 償 還 金	197,612,000	173,137,000	197,611,799	173,136,009	100.0	100.0
投 資	1,440,000	1,440,000	1,068,000	0	74.2	0.0

収入決算額は285,186,000円で、その内訳は企業債160,500,000円、一般会計からの出資金102,914,000円、医療従事者奨学資金貸付金の返還金244,000円、感染症病棟改修工事などに充当した補助金21,528,000円となっている。

支出決算額は445,188,286円で、その内訳は建設改良費として5C感染症病棟改修工事費などの工事費61,976,456円、脳血管撮影装置、眼科用パルスレーザー手術装置等の有形固定資産購入費180,947,425円、パソコン等のリース資産購入費3,584,606円及び企業債償還金197,611,799円並びに医療従事者奨学資金貸付金1,068,000円となっている。

また、建設改良費に計上した市民病院本館受変電設備等更新事業219,300,000円を翌年度へ通次繰越し、5C感染症病棟改修工事74,000,000円及びデジタルX線TVシステム購入事業49,995,000円並びに眼科用可搬型手術用顕微鏡購入事業26,510,000円及び脳神経外科用可搬型手術用顕微鏡購入事業71,830,000円を翌年度へ繰り越している。

なお、予算額に対する収入率は36.0%、執行率は49.3%となっている。

### 3 経営成績について

医業収益は 3,340,772,019 円で前年度 2,870,717,169 円に比べ 470,054,850 円、16.4%増加し、医業費用は 3,708,887,503 円で前年度 3,294,547,058 円に比べ 414,340,445 円、12.6%増加しており、医業損益は 368,115,484 円の損失となっている。

医業外収益は 999,190,703 円で前年度 1,244,645,265 円に比べ 245,454,562 円、19.7%減少し、医業外費用は 181,058,514 円で前年度 214,538,054 円に比べ 33,479,540 円、15.6%減少しており、医業外損益は 818,132,189 円の利益となっている。

また、特別利益、特別損失はなく、以上のことから、当年度純損益は 450,016,705 円の利益となり、前年度繰越欠損金 2,508,355,731 円と合わせると、当年度未処理欠損金は 2,058,339,026 円となっている。

損益の状況

(税抜)

区 分		令和4年度	令和3年度	増減額
医業	収益(円)	3,340,772,019	2,870,717,169	470,054,850
	費用(円)	3,708,887,503	3,294,547,058	414,340,445
	損益(円)	△368,115,484	△423,829,889	55,714,405
医業外	収益(円)	999,190,703	1,244,645,265	△245,454,562
	費用(円)	181,058,514	214,538,054	△33,479,540
	損益(円)	818,132,189	1,030,107,211	△211,975,022
その他	特別利益(円)	0	0	0
	特別損失(円)	0	0	0
	損益(円)	0	0	0
当年度純利益(円)		450,016,705	606,277,322	△156,260,617
当年度純損失(△)(円)				
前年度繰越利益剰余金(円)		△2,508,355,731	△3,114,633,053	606,277,322
前年度繰越欠損金(△)(円)				
その他未処分利益剰余金変動額(円)		0	0	0
当年度未処分利益剰余金(円)		△2,058,339,026	△2,508,355,731	450,016,705
当年度未処理欠損金(△)(円)				

#### 4 財政状態について

##### (1) 資産の状況

資産総額は6,884,282,022円で前年度6,879,985,307円に比べ4,296,715円、0.1%増加している。

固定資産は4,117,850,202円で前年度4,274,392,612円に比べ156,542,410円、3.7%減少し、その内訳は有形固定資産4,116,359,432円が前年度4,272,011,842円に比べ3.6%減少し、無形固定資産1,490,770円は前年度2,380,770円に比べ37.4%減少している。

流動資産は2,766,431,820円で前年度2,605,592,695円に比べ160,839,125円、6.2%増加している。その内訳は現金預金1,742,830,135円が前年度752,586,951円に比べ131.6%増加し、未収金969,445,234円から貸倒引当金2,231,381円を差し引いた967,213,853円が前年度1,838,123,539円に比べ47.4%減少し、貯蔵品11,660,559円が前年度12,916,205円に比べ9.7%減少し、前払金が44,727,273円で前年度1,966,000円に比べ2,175.0%増加している。

##### (2) 負債の状況

負債総額は4,238,135,587円で前年度4,786,769,577円に比べ548,633,990円、11.5%減少している。

その内訳は企業債（固定負債）2,961,305,329円が前年度2,993,803,130円に比べ1.1%減少し、リース債務（固定負債）4,178,451円が前年度7,379,665円に比べ43.4%減少し、退職給付引当金363,404,000円が前年度434,937,000円に比べ16.4%減少している。また、企業債（流動負債）192,997,801円が前年度197,611,799円に比べ2.3%減少し、リース債務（流動負債）3,275,656円が前年度3,350,092円に比べ2.2%減少し、未払金361,343,466円が前年度821,911,679円に比べ56.0%減少し、引当金120,258,000円が前年度96,617,000円に比べ24.5%増加し、その他流動負債8,836,766円が前年度7,702,116円に比べ14.7%増加となっている。

また、繰延収益は222,536,118円となっている。

##### (3) 資本の状況

資本総額は2,646,146,435円で前年度2,093,215,730円に比べ552,930,705円、26.4%増加している。

資本金は4,704,029,373円で前年度4,601,115,373円に比べ102,914,000円、2.2%増加している。剰余金合計は△2,057,882,938円で前年度の△2,507,899,643円に比べ450,016,705円、17.9%改善し、その内訳は資本剰余金456,088円が前年度と同額となり、欠損金2,058,339,026円が前年度繰越欠損金2,508,355,731円に比べ17.9%減少となっている。

## ◎ む す び

令和4年度東松山市病院事業決算の概要は前記のとおりである。

当年度は、入院患者数が30,985人で前年度に比べ8.4%増加し、外来患者数は98,260人で前年度に比べ4.5%増加している。

また、職員数は209人で前年度に比べ12人増加している。非常勤医師は40人で前年度と同数であり、看護師及び准看護師が4人増加している。

経営成績をみると、入院、外来部門ともに延べ患者数が前年度実績を上回り、税抜き後の医業収益は3,340,772,019円で前年度に比べ16.4%増加している。医業費用は薬品及び診療材料費の増により材料費が増額になったことにより、前年度に比べ12.6%増加し、3,708,887,503円となっている。その結果、医業損益は前年度に比べ55,714,405円増加したものの、368,115,484円の損失となっている。令和4年度の医業収支比率をみると90.1%となっており、前年度87.1%に比べ改善している。

また、医業外収益は999,190,703円で前年度に比べ19.7%の減少となり、医業外費用も181,058,514円で、前年度に比べ15.6%減少している。その結果、医業外損益は前年度に比べ211,975,022円減少したものの、818,132,189円の利益となっている。

その結果、医業損益と医業外損益を合わせた経常損益は、前年度と比較し156,260,617円減少したが、450,016,705円の利益となっている。

そして、特別利益、特別損失はないことから、当年度純利益は450,016,705円となり、前年度繰越欠損金2,508,355,731円と合わせた当年度未処理欠損金は2,058,339,026円となった。

当年度の建設改良事業は、5C感染症病棟改修工事に着手し、さらに、本館受変電設備等更新工事を開始した。また、脳血管撮影装置、眼科用パルスレーザー手術装置等の有形固定資産の購入が行われた。

令和4年度は、常勤内科医の増員により、通常診療のほか新型コロナウイルス感染症や救急診療の体制強化が図られ、患者数及び収益ともに前年度実績を上回る結果となった。

今後は、新たに策定した「東松山市立市民病院経営強化プラン」に基づき、救急医療体制や高度専門医療体制の強化、感染症医療体制の拡充等を行い、地域の中核病院としての役割を担いつつ、地域住民が安心して暮らせる医療を持続的に提供できる病院を目指し、経営基盤の一層の強化に取り組んでいきたい。



# 病院事業決算審査資料

第1表 収益的収支の決算状況

(収 入)

(税込)

区 分		年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
医 業 収 益	入院収益	決算額 (円)	1,754,091,031	1,511,480,839	1,275,018,867	
		収入率 (%)	92.7	88.8	76.6	
	外来収益	決算額 (円)	1,325,908,052	1,116,769,232	842,187,523	
		収入率 (%)	122.1	119.9	91.8	
	負担金	決算額 (円)	53,004,000	52,952,000	49,032,000	
		収入率 (%)	100.0	100.0	100.0	
	その他医業収益	決算額 (円)	229,575,102	208,764,903	169,805,269	
		収入率 (%)	117.3	107.7	86.4	
	医 業 外 収 益	受取利息配当金	決算額 (円)	8,864	8,962	55,274
			収入率 (%)	88.6	89.6	26.3
負担金		決算額 (円)	256,124,000	225,943,000	223,886,000	
		収入率 (%)	100.0	100.0	100.0	
その他		決算額 (円)	744,218,707	1,019,751,234	348,674,819	
		収入率 (%)	164.9	141.6	112.6	
特別利益	決算額 (円)	0	0	0		
	収入率 (%)	0.0	0.0	0.0		
合 計	決算額 (円)	4,362,929,756	4,135,670,170	2,908,659,752		
	収入率 (%)	110.9	108.1	86.5		

※ 収入率は、予算額に対する決算額の割合を示す。

(支 出)

(税込)

区 分		年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
医	給与費	決算額 (円)	1,909,063,414	1,780,770,746	1,807,823,087
		執行率 (%)	97.2	92.7	97.8
業	材料費	決算額 (円)	918,004,227	712,794,722	524,213,145
		執行率 (%)	99.8	100.0	93.1
業	経費	決算額 (円)	652,145,340	608,305,364	582,530,529
		執行率 (%)	95.9	99.8	91.6
費	減価償却費	決算額 (円)	323,213,516	270,417,642	259,734,464
		執行率 (%)	98.8	99.5	90.8
用	資産減耗費	決算額 (円)	9,452,150	8,513,220	1,168,649
		執行率 (%)	315.0	283.7	38.9
用	研究研修費	決算額 (円)	6,285,259	3,737,066	4,021,660
		執行率 (%)	69.5	99.4	46.7
医業外費用		決算額 (円)	91,129,310	138,490,800	79,866,790
		執行率 (%)	91.0	155.5	87.4
特別損失		決算額 (円)	0	0	0
		執行率 (%)	0.0	0.0	0.0
予備費		決算額 (円)	0	0	0
		執行率 (%)	0.0	—	0.0
合 計		決算額 (円)	3,909,293,216	3,523,029,560	3,259,358,324
		執行率 (%)	97.6	97.6	94.8

※ 執行率は、予算額に対する決算額の割合を示す。

第2表 貸借対照表の構成

区分 勘定科目	借 方					
	令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
円	%	円	%	円	%	
1 固定資産	4,117,850,202	59.8	4,274,392,612	62.1	△156,542,410	△3.7
(1) 有形固定資産	4,116,359,432	59.8	4,272,011,842	62.1	△155,652,410	△3.6
(2) 無形固定資産	1,490,770	0.0	2,380,770	0.0	△890,000	△37.4
(3) 投資	0	0.0	0	0.0	0	—
2 流動資産	2,766,431,820	40.2	2,605,592,695	37.9	160,839,125	6.2
(1) 現金預金	1,742,830,135	25.3	752,586,951	10.9	990,243,184	131.6
(2) 未収金	969,445,234	14.1	1,840,696,662	26.8	△871,251,428	△47.3
貸倒引当金	△2,231,381	0.0	△2,573,123	0.0	341,742	13.3
(3) 貯蔵品	11,660,559	0.2	12,916,205	0.2	△1,255,646	△9.7
(4) 前払金	44,727,273	0.6	1,966,000	0.0	42,761,273	2,175.0
(資産合計)	6,884,282,022	100.0	6,879,985,307	100.0	4,296,715	0.1

区分 勘定科目	貸 方					
	令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
円	%	円	%	円	%	
3 固定負債	3,328,887,780	48.4	3,436,119,795	49.9	△107,232,015	△3.1
4 流動負債	686,711,689	10.0	1,127,192,686	16.5	△440,480,997	△39.1
5 繰延収益	222,536,118	3.2	223,457,096	3.2	△920,978	△0.4
(負債合計)	4,238,135,587	61.6	4,786,769,577	69.6	△548,633,990	△11.5
6 資本金	4,704,029,373	68.3	4,601,115,373	66.9	102,914,000	2.2
7 剰余金	△2,057,882,938	△29.9	△2,507,899,643	△36.5	450,016,705	17.9
(1) 資本剰余金	456,088	0.0	456,088	0.0	0	0.0
(2) 欠損金	△2,058,339,026	△29.9	△2,508,355,731	△36.5	450,016,705	17.9
(資本合計)	2,646,146,435	38.4	2,093,215,730	30.4	552,930,705	26.4
(負債・資本合計)	6,884,282,022	100.0	6,879,985,307	100.0	4,296,715	0.1

第3表 未収金の状況

区 分		年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	令和4年度の うち過年度分
保 険 者 負 担 分			円	円	円	円
	入院		231,194,789	199,907,183	31,287,606	0
	外来		158,675,516	162,609,612	△3,934,096	0
	室料差額		—	—	—	—
	公衆衛生		—	—	—	—
	その他医業		—	—	—	—
	患者外食事		—	—	—	—
	患者外寝具		—	—	—	—
	その他医業外		—	—	—	—
	負担金		—	—	—	—
	補助金		—	—	—	—
	その他未収金		—	—	—	—
小 計		389,870,305	362,516,795	27,353,510	0	
一 部 負 担 金 分 等	入院		15,874,871	9,067,841	6,807,030	2,595,950
	外来		6,643,192	4,217,219	2,425,973	758,769
	室料差額		2,388,800	2,169,040	219,760	90,020
	公衆衛生		4,960,002	3,549,256	1,410,746	11,000
	その他医業		382,682	284,460	98,222	35,230
	患者外食事		7,260	4,620	2,640	0
	患者外寝具		0	1,140	△1,140	0
	その他医業外		6,317,072	7,272,291	△955,219	4,756,290
	負担金		0	0	0	0
	補助金		523,284,710	686,514,000	△163,229,290	0
	その他未収金		19,716,340	765,100,000	△745,383,660	0
	小 計		579,574,929	1,478,179,867	△898,604,938	8,247,259
合 計	入院		247,069,660	208,975,024	38,094,636	2,595,950
	外来		165,318,708	166,826,831	△1,508,123	758,769
	室料差額		2,388,800	2,169,040	219,760	90,020
	公衆衛生		4,960,002	3,549,256	1,410,746	11,000
	その他医業		382,682	284,460	98,222	35,230
	患者外食事		7,260	4,620	2,640	0
	患者外寝具		0	1,140	△1,140	0
	その他医業外		6,317,072	7,272,291	△955,219	4,756,290
	負担金		0	0	0	0
	補助金		523,284,710	686,514,000	△163,229,290	0
	その他未収金		19,716,340	765,100,000	△745,383,660	0
	合 計		969,445,234	1,840,696,662	△871,251,428	8,247,259

第4表 未払金の状況

区 分		年 度		
		令和4年度	令和3年度	増 減 額
医業未払金		円	円	円
	給与費	45,537,051	44,923,087	613,964
	材料費	52,352,441	47,372,753	4,979,688
	経費	68,946,975	63,523,744	5,423,231
	研究研修費	832,856	334,116	498,740
	還付金	38,860	78,320	△39,460
	小 計	167,708,183	156,232,020	11,476,163
医業外未払金		18,114	16,244	1,870
その他未払金	還付金	—	—	—
	建設改良費	155,125,930	638,906,715	△483,780,785
	貯蔵品（薬品）	32,438,939	23,835,000	8,603,939
	小 計	187,564,869	662,741,715	△475,176,846
未払消費税及び地方消費税		6,052,300	2,921,700	3,130,600
合 計		361,343,466	821,911,679	△460,568,213

第5表 費用の構成状況

(1) 収益的支出

(税抜)

区 分		令和4年度		令和3年度		増 減 額
		金 額	構成比	金 額	構成比	
		円	%	円	%	円
医業費用		3,708,887,503	95.3	3,294,547,058	93.9	414,340,445
	給与費	1,907,657,148	49.0	1,779,523,482	50.7	128,133,666
	材料費	868,892,168	22.3	678,843,700	19.4	190,048,468
	経費	593,945,713	15.3	553,846,544	15.8	40,099,169
	減価償却費	323,213,516	8.3	270,417,642	7.7	52,795,874
	資産減耗費	9,452,150	0.2	8,513,220	0.2	938,930
	研究研修費	5,726,808	0.2	3,402,470	0.1	2,324,338
医業外費用		181,058,514	4.7	214,538,054	6.1	△33,479,540
	支払利息及び企業債取扱諸費	10,832,775	0.3	8,696,279	0.2	2,136,496
	患者外食事料	110,200	0.0	116,900	0.0	△6,700
	患者外寝具料	0	0.0	0	0.0	0
	雑損失	0	0.0	0	0.0	0
	貸倒引当金繰入額	824,000	0.0	△240,000	0.0	1,064,000
	雑支出	169,291,539	4.4	205,964,875	5.9	△36,673,336
特別損失		0	0.0	0	0.0	0
	固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0
	過年度損益修正損	0	0.0	0	0.0	0
	減損損失	0	0.0	0	0.0	0
	その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0
合 計		3,889,946,017	100.0	3,509,085,112	100.0	380,860,905

## (2) 資本的支出

(税抜)

区 分	年 度	令和4年度		令和3年度		増 減 額
		金 額	構成比	金 額	構成比	
		円	%	円	%	円
建設改良費		224,126,179	53.0	811,339,394	82.4	△587,213,215
工事費		56,342,233	13.3	726,672,731	73.8	△670,330,498
固定資産購入費		164,508,296	38.9	81,391,013	8.3	83,117,283
リース資産購入費		3,275,650	0.8	3,275,650	0.3	0
企業債償還金		197,611,799	46.7	173,136,009	17.6	24,475,790
企業債償還金		197,611,799	46.7	173,136,009	17.6	24,475,790
投資		1,068,000	0.3	0	0.0	1,068,000
長期貸付金		1,068,000	0.3	0	0.0	1,068,000
合 計		422,805,978	100.0	984,475,403	100.0	△561,669,425



# 水 道 事 業 目 次

	頁
第1 審査の概要	2 1
第2 審査の結果	2 1
第3 決算の概要	2 2
1 業務実績について	2 2
2 予算の執行状況について	2 3
3 経営成績について	2 5
4 財政状態について	2 6
む す び	2 7
決算審査資料	
第1表 収益的収支の決算状況	3 0
第2表 経営指標	3 2
第3表 貸借対照表の構成	3 4
第4表 未収金の状況	3 6
第5表 未払金の状況	3 7
第6表 費用の構成状況	3 8

注) 1 比率 (%) は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

2 構成比 (%) は、合計が 100.0 となるように調整した。



# 令和4年度東松山市水道事業決算審査意見書

## 第1 審査の概要

- 1 審査期間 令和5年7月4日から8月9日まで
- 2 審査実施場所 東松山市総合会館3階 303会議室
- 3 審査の執行者 監査委員 梶田 美佐子  
監査委員 井上 聖子
- 4 審査方法

本決算の審査にあたっては、市長から送付された決算書並びに附属財務諸表が関係法令に適合して作成され、経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、帳票及び証書類との照合等を行い、当該年度に係る例月出納検査結果等を参照、勘案しつつ必要と認める監査手続きを、監査基準に基づき実施した。

## 第2 審査の結果

### 1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、いずれも関係法令等の規定により作成され、それらに係る経理手続きが定められた諸規程に基づいて処理されており、本事業の経営成績と期末における財政状態を適正に表示しているものと認めた。

なお、その決算概要は次のとおりであり、審査の過程で作成した資料を別表として添付した。

### 第3 決算の概要

#### 1 業務実績について

当年度の給水人口は 90,579 人で前年度に比べ 236 人、0.3%の増加となり、給水戸数は 45,831 戸で前年度に比べ 651 戸、1.4%増加している。

年間総配水量は 12,859,804 m<sup>3</sup>で前年度に比べ 38,182 m<sup>3</sup>、0.3%減少している。その内訳は、自己水源量が全体の 22.2%、2,849,916 m<sup>3</sup>で前年度に比べ 75,959 m<sup>3</sup>減少し、県水受水量が全体の 77.8%、10,009,888 m<sup>3</sup>で前年度に比べ 37,777 m<sup>3</sup>増加している。

年間総有収水量は 11,539,341 m<sup>3</sup>で前年度に比べ 108,797 m<sup>3</sup>、0.9%減少し、一人一日平均給水量は 349ℓで前年度に比べ 4ℓ減少している。なお、配水管等を市内 6 ヶ所において新たに布設し、老朽管の更新や配水管等の布設替を市内 4 ヶ所で行い、年度末における導水・送水・配水管の総延長は 352,291mとなっている。

また、供給単価と給水原価の差し引きによる 1 m<sup>3</sup>当たりの供給差損益は△18.66 円となり、前年度 10.34 円に比べ 29.00 円の減となっている。

#### 業務実績の状況

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	備 考
行政区域内人口(人)	90,605	90,391	214	令和5年3月31日現在
給水人口(人)	90,579	90,343	236	
普及率(%)	99.9	99.9	0.0	$\frac{\text{給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$
給水戸数(戸)	45,831	45,180	651	令和5年3月31日現在
年間総配水量(m <sup>3</sup> )	12,859,804	12,897,986	△38,182	
自己水源量(m <sup>3</sup> )	2,849,916	2,925,875	△75,959	
県水受水量(m <sup>3</sup> )	10,009,888	9,972,111	37,777	
一人一日平均給水量(ℓ)	349	353	△4	
年間総有収水量(m <sup>3</sup> )	11,539,341	11,648,138	△108,797	
有収率(%)	89.7	90.3	△0.6	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
導水・送水配水管総延長(m)	352,291	351,559	732	
消 火 栓(基)	1,133	1,132	1	
給水原価(円)	139.94	130.37	9.57	
供給単価(円)	121.28	140.71	△19.43	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$
職 員 数(人)	23	24	△1	

## 2 予算の執行状況について

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		収 入 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
水道事業収益	2,095,184,000	2,043,078,000	2,014,164,406	2,059,302,794	96.1	100.8
営業収益	1,590,757,000	1,786,219,000	1,546,036,608	1,807,264,791	97.2	101.2
営業外収益	504,407,000	256,839,000	468,127,798	252,038,003	92.8	98.1
特別利益	20,000	20,000	0	0	0.0	0.0

#### 支 出

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		執 行 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
水道事業費用	1,977,909,000	1,943,916,000	1,889,804,055	1,781,410,569	95.5	91.6
営業費用	1,957,387,000	1,921,430,000	1,879,719,930	1,769,271,868	96.0	92.1
営業外費用	10,502,000	12,466,000	10,084,125	12,138,701	96.0	97.4
特別損失	20,000	20,000	0	0	0.0	0.0
予備費	10,000,000	10,000,000	0	0	0.0	0.0

収入決算額は2,014,164,406円で前年度2,059,302,794円に比べ45,138,388円、2.2%減少し、支出決算額は1,889,804,055円で前年度1,781,410,569円に比べ108,393,486円、6.1%増加している。

なお、予算額に対する収入率は96.1%、執行率は95.5%となっている。

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		収 入 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
資本的収入	円 128,976,000	円 135,336,000	円 125,887,165	円 116,351,869	% 97.6	% 86.0
固定資産 売却代金	10,000	10,000	0	0	0.0	0.0
負担金	12,525,000	11,775,000	6,273,715	3,323,719	50.1	28.2
加入金	116,441,000	115,393,000	119,613,450	104,870,150	102.7	90.9
国庫補助金	—	8,158,000	—	8,158,000	—	100.0

## 支 出

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		執 行 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
資本的支出	円 1,200,079,000	円 1,752,270,000	円 863,240,447	円 1,391,167,410	% 71.9	% 79.4
建設改良費	1,103,318,000	1,657,372,000	776,479,509	1,306,269,633	70.4	78.8
企業債 償還金	86,761,000	84,898,000	86,760,938	84,897,777	100.0	100.0
投資	—	—	—	—	—	—
予備費	10,000,000	10,000,000	0	0	0.0	0.0

収入決算額は 125,887,165 円で、その内訳は 620 件分の水道加入金 119,613,450 円、消火栓設置工事負担金 6,273,715 円となっている。

支出決算額は 863,240,447 円で、その内訳は配水管布設替等の建設改良費 776,479,509 円、企業債償還金 86,760,938 円となっている。

また、建設改良費に計上した R 4 配水管布設替実施設計業務（その 1）19,247,000 円を翌年度へ繰り越している。

なお、収入額が支出額に不足する額 737,353,282 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 52,762,406 円、過年度分損益勘定留保資金 81,394,872 円、当年度分損益勘定留保資金 342,766,267 円、減債積立金 86,760,938 円、建設改良積立金 173,668,799 円で補てんされている。

### 3 経営成績について

営業収益は 1,406,086,055 円で前年度 1,643,341,983 円に比べ 237,255,928 円、14.4%減少し、営業費用は 1,771,692,532 円で前年度 1,663,906,087 円に比べ 107,786,445 円、6.5%増加している。営業損益は 365,606,477 円の損失となっている。

営業外収益は 445,274,065 円で前年度 206,630,099 円に比べ 238,643,966 円、115.5%増加し、営業外費用は 10,427,364 円で前年度 12,397,196 円に比べ 1,969,832 円、15.9%減少し、営業外損益は 434,846,701 円の利益となっている。

その他損益はなく、以上のことから、当年度純利益は 69,240,224 円となり、前年度繰越利益剰余金はなく、その他未処分利益剰余金変動額が 492,226,929 円となるため、当年度未処分利益剰余金は 561,467,153 円となっている。

損益の状況

(税抜)

区 分		令和4年度	令和3年度	増減額
営業	収益(円)	1,406,086,055	1,643,341,983	△237,255,928
	費用(円)	1,771,692,532	1,663,906,087	107,786,445
	損益(円)	△365,606,477	△20,564,104	△345,042,373
営業外	収益(円)	445,274,065	206,630,099	238,643,966
	費用(円)	10,427,364	12,397,196	△1,969,832
	損益(円)	434,846,701	194,232,903	240,613,798
その他	特別利益(円)	0	0	0
	特別損失(円)	0	0	0
	損益(円)	0	0	0
当年度純利益(円)		69,240,224	173,668,799	△104,428,575
前年度繰越利益剰余金(円)		0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額(円)		492,226,929	84,897,777	407,329,152
当年度未処分利益剰余金(円)		561,467,153	258,566,576	302,900,577

#### 4 財政状態について

##### (1) 資産の状況

資産総額は 16,286,592,476 円で前年度 16,591,782,807 円に比べ 305,190,331 円、1.8%減少している。

固定資産は 15,026,632,833 円で前年度 14,860,664,146 円に比べ 165,968,687 円、1.1%増加している。その内訳は有形固定資産 13,782,714,563 円が前年度 13,626,995,876 円に比べ 1.1%増加し、無形固定資産 43,918,270 円が前年度 33,668,270 円に比べ 30.4%増加している。投資その他の資産 1,200,000,000 円は前年度と同額である。

流動資産は 1,259,959,643 円で前年度 1,731,118,661 円に比べ 471,159,018 円、27.2%減少している。その内訳は現金預金 1,200,183,311 円が前年度 1,635,673,428 円に比べ 26.6%減少し、未収金 43,136,948 円から貸倒引当金 874,000 円を差し引いた 42,262,948 円が前年度 71,660,390 円に比べ 41.0%減少し、貯蔵品 11,425,044 円が前年度 11,097,653 円に比べ 3.0%増加し、前払金 6,088,340 円が前年度 12,687,190 円に比べ 52.0%減少している。

##### (2) 負債の状況

負債総額は 4,433,539,915 円で前年度 4,807,970,470 円に比べ 374,430,555 円、7.8%減少した。

その内訳は、企業債（固定負債）は 307,856,473 円となり、修繕引当金（固定負債）は昨年度と同額の 175,992,296 円であったことから、固定負債が 483,848,769 円となった。企業債（流動負債）は 88,665,296 円となり、未払金 316,420,041 円が前年度 558,641,799 円に比べ 43.4%減少し、前受金 395,583 円が前年度 393,036 円に比べ 0.6%増加し、賞与引当金（流動負債）と法定福利費引当金（流動負債）の合計が 14,672,000 円となり、その他流動負債 7,733,060 円が前年度 1,770,244 円に比べ 336.8%増加したことから、流動負債は 427,885,980 円となった。

また、繰延収益は 3,521,805,166 円となっている。

##### (3) 資本の状況

資本総額は 11,853,052,561 円で前年度 11,783,812,337 円に比べ 69,240,224 円、0.6%増加している。

その内訳は、資本金は 10,652,085,063 円で前年度 10,567,187,286 円と比べ 84,897,777 円、0.8%増加し、剰余金は 1,200,967,498 円で前年度 1,216,625,051 円に比べ 15,657,553 円、1.3%減少している。

## ◎ む す び

令和4年度東松山市水道事業決算の概要は前記のとおりである。

当年度は、配水管網整備のため市内6ヶ所で配水管等の新たな布設を行い、また、4ヶ所で老朽管の更新等を行っている。それにより導水、送水及び配水管の総延長は352,291mとなり、前年度351,559mに比べ732m増加している。また、消火栓は1,133基となり、前年度と比べ1基増加となり、その他に唐子浄水場第2水源浸水対策工事や浄水場等計装設備の更新を行っている。

経営成績をみると、税抜きの営業収益は1,406,086,055円で前年度に比べ14.4%減少し、営業費用は1,771,692,532円で前年度に比べ6.5%増加している。その結果、営業損益は前年度に比べ345,042,373円減少し365,606,477円の損失となっている。

一方、営業外収益は445,274,065円で前年度に比べ115.5%増加し、営業外費用は10,427,364円で前年度に比べ15.9%減少している。その結果、営業外損益は前年度に比べ240,613,798円増加し、434,846,701円の利益となっている。

また、その他損益はないことから、当年度純利益は前年度に比べると104,428,575円減少し69,240,224円となり、その他未処分利益剰余金変動額492,226,929円を合わせた当年度未処分利益剰余金は561,467,153円となった。以上のとおり、当年度の経営成績は良好である。

令和4年度の給水人口及び給水戸数は前年度比で微増となったものの、年間有収水量はわずかに減少した。

今後見込まれる給水人口の減少や水道使用量の減少、老朽化が進む水道施設の改修・更新等の課題に対応し、引き続き「東松山市水道ビジョン」で掲げる各取組を着実に進め、安心・安全なサービスを維持しつつ、安定した給水を継続することが望まれる。



# 水道事業決算審査資料

第1表 収益的収支の決算状況

(収入)

(税込)

区 分		年 度		令和4年度	令和3年度	令和2年度	
		決算額 (円)	収入率 (%)				
営業 収 益	給水収益	決算額 (円)		1,539,456,120	1,802,921,667	1,773,177,132	
		収入率 (%)		97.7	101.8	100.6	
	受託工事収益	決算額 (円)		0	0	0	
		収入率 (%)		0.0	0.0	0.0	
	その他営業収益	決算額 (円)		6,580,488	4,343,124	6,456,129	
		収入率 (%)		50.3	32.4	46.4	
営業 外 収 益	受取利息及び配当金	決算額 (円)		269,323	375,831	1,716,641	
		収入率 (%)		99.7	100.2	121.0	
	他会計補助金	決算額 (円)		229,032,925	1,347,000	1,228,000	
		収入率 (%)		93.3	125.7	70.7	
	長期前受金戻入	決算額 (円)		167,361,517	157,705,059	159,241,127	
		収入率 (%)		107.6	103.0	100.8	
	雑収益	決算額 (円)		52,922,896	51,504,974	42,503,349	
		収入率 (%)		100.0	99.2	97.8	
	消費税及び地方消費税還付金	決算額 (円)		18,541,137	41,105,139	22,482,278	
		収入率 (%)		37.0	81.7	94.1	
	特 別 利 益	固定資産売却益	決算額 (円)		0	0	0
			収入率 (%)		0.0	0.0	0.0
過年度損益修正益		決算額 (円)		0	0	0	
		収入率 (%)		0.0	0.0	0.0	
その他特別利益		決算額 (円)		—	—	10,480,263	
		収入率 (%)		—	—	皆増	
合 計		決算額 (円)		2,014,164,406	2,059,302,794	2,017,284,919	
		収入率 (%)		96.1	100.8	100.6	

※ 収入率は、予算額に対する決算額の割合を示す。

(支出)

(税込)

区 分		年 度		令和4年度	令和3年度	令和2年度
		決算額 (円)	執行率 (%)			
営 業 費 用	原水及び浄水費	決算額 (円)		869,879,105	876,647,489	896,033,485
		執行率 (%)		96.3	95.5	95.6
	配水及び給水費	決算額 (円)		221,972,327	196,431,390	186,871,180
		執行率 (%)		81.1	77.4	71.3
	受託工事費	決算額 (円)		0	0	0
		執行率 (%)		0.0	0.0	0.0
	業務費	決算額 (円)		152,817,091	147,584,071	139,800,434
		執行率 (%)		98.5	97.4	92.2
	総係費	決算額 (円)		88,708,084	63,825,253	65,445,067
		執行率 (%)		95.1	67.8	80.7
	減価償却費	決算額 (円)		514,381,866	479,818,301	461,513,676
		執行率 (%)		98.4	96.8	98.3
	資産減耗費	決算額 (円)		31,752,012	4,946,473	8,464,685
		執行率 (%)		422.8	65.9	112.7
	その他営業費用	決算額 (円)		209,445	18,891	0
		執行率 (%)		91.1	31.0	0.0
営 業 外 費 用	支払利息及び企業債取扱諸費	決算額 (円)		9,981,884	11,845,045	13,667,907
		執行率 (%)		100.0	100.0	100.0
	雑支出	決算額 (円)		102,241	293,656	116,552
		執行率 (%)		19.7	47.4	18.8
	消費税及び地方消費税	決算額 (円)		—	—	—
		執行率 (%)		—	—	—
特 別 損 失	固定資産売却損	決算額 (円)		0	0	0
		執行率 (%)		0.0	0.0	0.0
	過年度損益修正損	決算額 (円)		0	0	0
		執行率 (%)		0.0	0.0	0.0
	災害による損失	決算額 (円)		—	—	27,129,203
		執行率 (%)		—	—	皆増
予備費	決算額 (円)		0	0	0	
	執行率 (%)		0.0	0.0	0.0	
合 計		決算額 (円)		1,889,804,055	1,781,410,569	1,799,042,189
		執行率 (%)		95.5	91.6	93.0

※ 執行率は、予算額に対する決算額の割合を示す。

第2表 経営指標

項目	令和4年度	令和3年度	比較増減	算式	
收益性	総収支比率 (%)	103.9	110.4	△6.5	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
	経常収支比率 (%)	103.9	110.4	△6.5	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	営業収支比率 (%)	79.4	98.8	△19.4	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{営業費用} - \text{受託工事費})} \times 100$
	自己資本回転率 (回)	0.09	0.11	0.0	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$
	固定資産回転率 (回)	0.1	0.1	0.0	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$
	未収金回転率 (回)	24.2	25.1	△0.9	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$
	給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	139.94	130.37	9.6	$\frac{(\text{総費用} - \text{受託工事費} - \text{材料売却原価} - \text{特別損失} - \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$
	供給単価 (円/m <sup>3</sup> )	121.28	140.71	△19.4	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$
	料金回収率 (%)	86.7	107.9	△21.2	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$
施設効率性	施設利用率 (%)	66.5	66.7	△0.2	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
	最大稼働率 (%)	73.9	71.7	2.2	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
	負荷率 (%)	90.0	93.0	△3.0	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$
	有収率 (%)	89.7	90.3	△0.6	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
	固定資産使用効率 (m <sup>3</sup> /万円)	9.3	9.5	△0.2	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} \times 10,000$
	配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	36.5	36.7	△0.2	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$

項目	令和 4年度	令和 3年度	比較 増減	算式	
財務 状態	流動比率 (%)	294.5	262.1	32.4	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
	現金預金比率 (%)	280.5	247.6	32.9	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
	流動資産回転率 (回)	0.9	0.8	0.1	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \div 2}$
	自己資本構成比率 (%)	94.4	92.6	1.8	$\frac{(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益})}{(\text{負債} + \text{資本合計})} \times 100$
	固定資産構成比率 (%)	92.3	89.6	2.7	$\frac{\text{固定資産}}{(\text{固定資産} + \text{流動資産})} \times 100$
	固定資産 対長期資本比率 (%)	94.8	93.3	1.5	$\frac{\text{固定資産}}{(\text{固定負債} + \text{繰延収益} + \text{資本合計})} \times 100$
	固定比率 (%)	97.7	96.8	0.9	$\frac{\text{固定資産}}{(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益})} \times 100$
	固定負債構成比率 (%)	3.0	3.5	△0.5	$\frac{\text{固定負債}}{(\text{負債} + \text{資本合計})} \times 100$
資産 状態	企業債償還元金 対減価償却額比率 (%)	25.0	26.4	△1.4	$\frac{\text{企業債償還元金}}{(\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入})} \times 100$
	減価償却率 (%)	3.8	3.6	0.2	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費})} \times 100$
そ の 他	職員一人当たり 営業収益 (千円)	100,435	117,382	△16,947	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{\text{損益勘定所属職員数}}$
	職員給与費 対給水収益比率 (%)	7.4	5.3	2.1	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$
	利子負担率 (%)	2.5	2.5	0.0	$\frac{\text{支払利息}}{\text{未償還残高}} \times 100$

第3表 貸借対照表の構成

勘定科目	借 方					
	令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
円	%	円	%	円	%	
1 固定資産	15,026,632,833	92.3	14,860,664,146	89.6	165,968,687	1.1
(1) 有形固定資産	13,782,714,563	84.6	13,626,995,876	82.1	155,718,687	1.1
(2) 無形固定資産	43,918,270	0.3	33,668,270	0.2	10,250,000	30.4
(3) 投資その他の資産	1,200,000,000	7.4	1,200,000,000	7.3	0	0.0
2 流動資産	1,259,959,643	7.7	1,731,118,661	10.4	△471,159,018	△27.2
(1) 現金預金	1,200,183,311	7.4	1,635,673,428	9.8	△435,490,117	△26.6
(2) 未収金	43,136,948	0.2	72,897,958	0.4	△29,761,010	△40.8
貸倒引当金	△874,000	0.0	△1,237,568	0.0	363,568	29.4
(3) 貯蔵品	11,425,044	0.1	11,097,653	0.1	327,391	3.0
(4) 前払金	6,088,340	0.0	12,687,190	0.1	△6,598,850	△52.0
(資産合計)	16,286,592,476	100.0	16,591,782,807	100.0	△305,190,331	△1.8

勘定科目	貸 方					
	令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
円	%	円	%	円	%	
3 固定負債	483,848,769	3.0	572,514,065	3.5	△88,665,296	△15.5
(1) 企業債	307,856,473	1.9	396,521,769	2.4	△88,665,296	△22.4
(2) 引当金	175,992,296	1.1	175,992,296	1.1	0	0.0
4 流動負債	427,885,980	2.6	660,562,349	4.0	△232,676,369	△35.2
(1) 企業債	88,665,296	0.5	86,760,938	0.5	1,904,358	2.2
(2) 未払金	316,420,041	1.9	558,641,799	3.4	△242,221,758	△43.4
(3) 前受金	395,583	0.0	393,036	0.0	2,547	0.6
(4) 引当金	14,672,000	0.1	12,996,332	0.1	1,675,668	12.9
イ 賞与引当金	12,303,333	0.1	10,884,999	0.1	1,418,334	13.0
ロ 法定福利費引当金	2,368,667	0.0	2,111,333	0.0	257,334	12.2
(5) その他流動負債	7,733,060	0.1	1,770,244	0.0	5,962,816	336.8
5 繰延収益	3,521,805,166	21.6	3,574,894,056	21.5	△53,088,890	△1.5
(1) 長期前受金	8,815,047,675	54.1	8,782,167,744	52.9	32,879,931	0.4
(2) 長期前受金 収益化累計額	△5,293,242,509	△32.5	△5,207,273,688	△31.4	△85,968,821	△1.7
(負債合計)	4,433,539,915	27.2	4,807,970,470	29.0	△374,430,555	△7.8
6 資本金	10,652,085,063	65.4	10,567,187,286	63.7	84,897,777	0.8
7 剰余金	1,200,967,498	7.4	1,216,625,051	7.3	△15,657,553	△1.3
(1) 利益剰余金	1,200,967,498	7.4	1,216,625,051	7.3	△15,657,553	△1.3
イ 減債積立金	396,521,769	2.4	483,282,707	2.9	△86,760,938	△18.0
ロ 利益積立金	242,978,576	1.5	242,978,576	1.4	0	0.0
ハ 建設改良積立金	0	0.0	231,797,192	1.4	△231,797,192	皆減
ニ 当年度 未処分利益剰余金	561,467,153	3.5	258,566,576	1.6	302,900,577	117.1
(資本合計)	11,853,052,561	72.8	11,783,812,337	71.0	69,240,224	0.6
(負債・資本合計)	16,286,592,476	100.0	16,591,782,807	100.0	△305,190,331	△1.8

第4表 未収金の状況

年 度 区 分		令和4年度		令和3年度		増 減 額	
		金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
		円	件	円	件	円	件
1 水道料金		14,676,076	3,449	26,053,594	6,624	△11,377,518	△3,175
(1) 現年度		12,446,048	2,534	23,541,353	5,724	△11,095,305	△3,190
(2) 過年度		2,230,028	915	2,512,241	900	△282,213	15
2 受託工事収益		0	0	0	0	0	0
3 その他営業収益		2,420,995	31	816,661	14	1,604,334	17
(1) 手数料		50,000	25	12,000	6	38,000	19
(2) 指定工事事業者指定料		0	0	0	0	0	0
(3) 雑収益		2,370,995	6	804,661	8	1,566,334	△2
	イ 現年度	2,370,995	6	708,409	5	1,662,586	1
	ロ 過年度	0	0	96,252	3	△96,252	△3
4 営業外未収金		18,563,862	3	41,131,534	4	△22,567,672	△1
5 資本的収入		7,476,015	13	4,896,169	7	2,579,846	6
(1) 負担金		6,273,715	1	3,323,719	1	2,949,996	0
(2) 加入金		1,202,300	12	1,572,450	6	△370,150	6
6 その他未収金		0	0	0	0	0	0
合 計		43,136,948	3,496	72,897,958	6,649	△29,761,010	△3,153

第5表 未払金の状況

区 分		年 度		令和4年度		令和3年度		増 減 額	
		金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数		
営 業 未 払 金		円	件	円	件	円	件		
	手当	322,754	6	165,126	5	157,628	1		
	法定福利費	523,731	5	491,911	5	31,820	0		
	旅費	0	0	0	0	0	0		
	備用品費	104,261	2	172,657	5	△68,396	△3		
	燃料費	1,325,329	15	59,947	16	1,265,382	△1		
	光熱水費	119,058	2	162,084	2	△43,026	0		
	印刷製本費	627,284	3	0	0	627,284	3		
	通信運搬費	635,571	6	719,019	6	△83,448	0		
	委託料	41,257,867	24	34,995,794	21	6,262,073	3		
	手数料	1,496,812	13	1,605,336	13	△108,524	0		
	賃借料	265,467	12	238,008	13	27,459	△1		
	使用料	0	0	0	0	0	0		
	修繕費	10,969,952	7	9,652,981	9	1,316,971	△2		
	工事請負費	0	0	0	0	0	0		
	路面復旧費	1,123,760	2	33,000	1	1,090,760	1		
	補助金	0	0	415,800	1	△415,800	△1		
	動力費	5,690,718	4	3,471,750	4	2,218,968	0		
	薬品費	249,480	1	340,200	1	△90,720	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	受水費	50,094,084	1	54,493,278	1	△4,399,194	0		
	保険料	0	0	3,877	1	△3,877	△1		
	修繕引当金	0	0	0	0	0	0		
雑支出	0	0	0	0	0	0			
水道料金等還付金	108,768	7	100,463	8	8,305	△1			
小 計	114,914,896	110	107,121,231	112	7,793,665	△2			
営 業 未 払 外 金	未払消費税等	0	0	0	0	0	0		
	小 計	0	0	0	0	0	0		
そ の 他 未 払 金	事務費・手当	144,728	2	458,430	3	△313,702	△1		
	事務費・法定福利費	375,422	1	404,555	1	△29,133	0		
	事務費・燃料費	5,346	1	5,346	1	0	0		
	事務費・委託料	18,040,000	2	7,690,000	1	10,350,000	1		
	事務費・償還金 利子及び割引料	740,588	1	—	—	740,588	1		
	配水施設費	0	0	32,634,800	1	△32,634,800	△1		
	水源及び浄水場建設費	0	0	37,215,200	1	△37,215,200	△1		
	配水管布設費	55,082,600	2	256,348,000	4	△201,265,400	△2		
	車両運搬具購入費	0	0	10,343,280	1	△10,343,280	△1		
	工具器具及び備品	28,924,500	3	0	0	28,924,500	3		
	預り金	81,568,641	1	79,357,631	2	2,211,010	△1		
	預り保証金	3,510,000	1	12,800,000	1	△9,290,000	0		
	修繕引当金	0	0	0	0	0	0		
	たな卸資産購入限度額	13,113,320	1	14,263,326	5	△1,150,006	△4		
小 計	201,505,145	15	451,520,568	21	△250,015,423	△6			
合 計		316,420,041	125	558,641,799	133	△242,221,758	△8		

## 第6表 費用の構成状況

(1) 収益的支出

(税抜)

区 分	年 度	令和4年度		令和3年度		増 減 額
		金 額	構成比	金 額	構成比	
		円	%	円	%	円
営業費用		1,771,692,532	99.4	1,663,906,087	99.3	107,786,445
原水及び浄水費		793,179,342	44.5	798,710,013	47.7	△5,530,671
配水及び給水費		205,459,238	11.5	181,473,061	10.8	23,986,177
受託工事費		0	0.0	0	0.0	0
業務費		141,439,771	7.9	136,603,869	8.2	4,835,902
総係費		85,289,898	4.8	62,337,196	3.7	22,952,702
減価償却費		514,381,866	28.9	479,818,301	28.6	34,563,565
資産減耗費		31,752,012	1.8	4,946,473	0.3	26,805,539
その他営業費用		190,405	0.0	17,174	0.0	173,231
営業外費用		10,427,364	0.6	12,397,196	0.7	△1,969,832
支払利息及び企業債取扱諸費		9,981,884	0.6	11,845,045	0.7	△1,863,161
雑支出		445,480	0.0	552,151	0.0	△106,671
特別損失		0	0.0	0	0.0	0
固定資産売却損		0	0.0	0	0.0	0
過年度損益修正損		0	0.0	0	0.0	0
災害による損失		0	0.0	0	0.0	0
予備費		0	0.0	0	0.0	0
予備費		0	0.0	0	0.0	0
合 計		1,782,119,896	100.0	1,676,303,283	100.0	105,816,613

## (2) 資本的支出

(税抜)

年 度		令和4年度		令和3年度		増 減 額
		金 額	構成比	金 額	構成比	
区 分		円	%	円	%	円
建設改良費		712,843,153	89.1	1,194,924,272	93.4	△482,081,119
	事務費	120,150,803	15.0	128,479,366	10.0	△8,328,563
	水源及び浄水場建設費	54,147,000	6.8	140,189,000	11.0	△86,042,000
	配水施設費	4,685,000	0.6	39,348,000	3.1	△34,663,000
	配水管布設費	505,837,000	63.2	603,653,854	47.2	△97,816,854
	機械及び装置	1,573,350	0.2	3,382,670	0.3	△1,809,320
	車両運搬具	—	—	9,402,982	0.7	△9,402,982
	工具器具及び備品	26,450,000	3.3	14,388,400	1.1	12,061,600
	庁舎建設費	—	—	256,080,000	20.0	△256,080,000
企業債償還金		86,760,938	10.9	84,897,777	6.6	1,863,161
	企業債償還金	86,760,938	10.9	84,897,777	6.6	1,863,161
予備費		0	0.0	0	0.0	0
	予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計		799,604,091	100.0	1,279,822,049	100.0	△480,217,958



## 下水道事業目次

	頁
第1 審査の概要	43
第2 審査の結果	43
第3 決算の概要	44
1 業務実績について	44
2 予算の執行状況について	45
3 経営成績について	47
4 財政状態について	48
むすび	49
決算審査資料	
第1表 収益的収支の決算状況	52
第2表 経営指標	54
第3表 貸借対照表の構成	56
第4表 未収金の状況	58
第5表 未払金の状況	59
第6表 費用の構成状況	60

注) 1 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

2 構成比(%)は、合計が100.0となるように調整した。



# 令和4年度東松山市下水道事業決算審査意見書

## 第1 審査の概要

- 1 審査期間 令和5年7月4日から8月9日まで
- 2 審査実施場所 東松山市総合会館3階 303会議室
- 3 審査の執行者 監査委員 梶田 美佐子  
監査委員 井上 聖子
- 4 審査方法

本決算の審査にあたっては、市長から送付された決算書並びに附属財務諸表が関係法令に適合して作成され、経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、帳票及び証書類との照合等を行い、当該年度に係る例月出納検査結果等を参照、勘案しつつ必要と認める監査手続きを、監査基準に基づき実施した。

## 第2 審査の結果

### 1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、いずれも関係法令等の規定により作成され、それらに係る経理手続きが定められた諸規程に基づいて処理されており、本事業の経営成績と期末における財政状態を適正に表示しているものと認めた。

なお、その決算概要は次のとおりであり、審査の過程で作成した資料を別表として添付した。

### 第3 決算の概要

#### 1 業務実績について

当年度の水洗化人口は46,550人で前年度に比べ360人、0.8%の増加となり、水洗化戸数は22,726戸で前年度に比べ435戸、2.0%増加している。これは、松葉町四丁目地内等の下水道整備の進捗によるものである。

年間総処理水量は9,726,070 m<sup>3</sup>で前年度に比べ403,199 m<sup>3</sup>、4.3%増加し、年間有収水量は6,624,533 m<sup>3</sup>で前年度に比べ6,981 m<sup>3</sup>、0.1%増加している。

#### 業務実績の状況

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	備 考
行政区域内 人 口 (人)	90,605	90,391	214	令和5年3月31日現在
水洗化戸数(戸)	22,726	22,291	435	令和5年3月31日現在
水洗化人口(人)	46,550	46,190	360	令和5年3月31日現在
年 間 総 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )	9,726,070	9,322,871	403,199	
市野川浄化センター	7,895,120	7,606,370	288,750	
高坂浄化センター	1,830,950	1,716,501	114,449	
一 日 平 均 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )	26,647	25,542	1,105	
年間有収水量(m <sup>3</sup> )	6,624,533	6,617,552	6,981	
有 収 率 (%)	76.6	78.2	△1.6	
使用料単価(円)	135.6	134.1	1.5	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$
汚水処理原価(円)	132.4	127.5	4.9	$\frac{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$
職 員 数 (人)	19	18	1	

2 予算の執行状況について

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		収 入 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
下水道事業収益	2,201,773,000	2,212,196,000	2,213,087,370	2,227,163,793	100.5	100.7
営業収益	1,293,562,000	1,281,066,000	1,300,049,785	1,288,590,244	100.5	100.6
営業外収益	908,191,000	931,110,000	913,037,585	938,573,549	100.5	100.8
特別利益	20,000	20,000	0	0	0.0	0.0

支 出

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		執 行 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
	円	円	円	円	%	%
下水道事業費用	2,194,497,000	2,158,341,000	2,131,509,877	2,109,831,923	97.1	97.8
営業費用	2,108,581,000	2,048,481,000	2,050,634,330	2,011,450,528	97.3	98.2
営業外費用	80,896,000	104,840,000	80,875,547	98,381,395	100.0	93.8
特別損失	20,000	20,000	0	0	0.0	0.0
予備費	5,000,000	5,000,000	0	0	0.0	0.0

収入決算額は 2,213,087,370 円で前年度 2,227,163,793 円に比べ 14,076,423 円、0.6%減少し、支出決算額は 2,131,509,877 円で前年度 2,109,831,923 円に比べ 21,677,954 円、1.0%増加している。

なお、予算額に対する収入率は 100.5%、執行率は 97.1%となっている。

## (2) 資本的収入及び支出

収 入

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		収 入 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
資本的収入	円 587,456,000	円 408,711,000	円 427,762,230	円 337,964,290	% 72.8	% 82.7
企業債	434,100,000	306,300,000	316,200,000	233,800,000	72.8	76.3
固定資産 売却代金	10,000	10,000	0	0	0.0	0.0
負担金	13,693,000	13,020,000	15,069,230	14,784,290	110.1	113.6
国庫補助金	132,168,000	81,350,000	89,009,000	81,350,000	67.3	100.0
他会計 補助金	7,484,000	8,030,000	7,484,000	8,030,000	100.0	100.0
長期貸付金 償還金	1,000	1,000	0	0	0.0	0.0

支 出

(税込)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額		執 行 率	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	4年度	3年度
資本的支出	円 1,076,905,000	円 895,180,000	円 908,450,041	円 815,706,373	% 84.4	% 91.1
建設改良費	633,293,000	451,556,000	470,338,685	377,582,552	74.3	83.6
企業債 償還金	438,112,000	438,124,000	438,111,356	438,123,821	100.0	100.0
長期貸付金	500,000	500,000	0	0	0.0	0.0
予備費	5,000,000	5,000,000	0	0	0.0	0.0

収入決算額は427,762,230円で、その内訳は、企業債316,200,000円、負担金15,069,230円、国庫補助金89,009,000円、他会計補助金7,484,000円となっている。

支出決算額は908,450,041円で、その内訳は、建設改良費470,338,685円、企業債償還金438,111,356円となっている。

また、建設改良費に計上した令和4年度東松山市公共下水道市野川浄化センター他1施設改築更新工事委託40,000,000円、R4管渠(松山ほか)1工区築造工事60,650,000円及びR4管渠(和泉町)2工区築造工事37,970,000円を翌年度へ繰り越している。

なお、収入額が支出額に不足する額480,687,811円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額28,850,773円、減債積立金86,325,129円、当年度分損益勘定留保資金365,511,909円で補てんされている。

### 3 経営成績について

営業収益は 1,210,245,836 円で前年度 1,199,833,270 円に比べ 10,412,566 円、0.9%増加し、営業費用は 1,983,430,152 円で前年度 1,946,028,657 円に比べ 37,401,495 円、1.9%増加し、営業損益は 773,184,316 円の損失となっている。

営業外収益は 913,032,291 円で前年度 938,566,463 円に比べ 25,534,172 円、2.7%減少し、営業外費用は 87,121,255 円で前年度 96,293,641 円に比べ 9,172,386 円、9.5%減少し、営業外損益は 825,911,036 円の利益となっている。

その他損益はなく、以上のことから、当年度純利益は 52,726,720 円となり、前年度繰越利益剰余金はなく、その他未処分利益剰余金変動額が 86,325,129 円となることから、当年度未処分利益剰余金は 139,051,849 円となっている。

#### 損益の状況

(税抜)

区 分		令和 4 年度	令和 3 年度	増 減 額
営 業	収 益 (円)	1,210,245,836	1,199,833,270	10,412,566
	費 用 (円)	1,983,430,152	1,946,028,657	37,401,495
	損 益 (円)	△773,184,316	△746,195,387	△26,988,929
営 業 外	収 益 (円)	913,032,291	938,566,463	△25,534,172
	費 用 (円)	87,121,255	96,293,641	△9,172,386
	損 益 (円)	825,911,036	842,272,822	△16,361,786
そ の 他	特 別 利 益 (円)	0	0	0
	特 別 損 失 (円)	0	0	0
	損 益 (円)	0	0	0
当年度純利益 (円)		52,726,720	96,077,435	△43,350,715
前年度繰越利益剰余金 (円)		0	2,184,000	△2,184,000
その他未処分利益剰余金変動額 (円)		86,325,129	95,983,315	△9,658,186
当年度未処分利益剰余金 (円)		139,051,849	194,244,750	△55,192,901

#### 4 財政状態について

##### (1) 資産の状況

資産総額は 28,454,985,361 円で前年度 29,257,950,974 円に比べ 802,965,613 円、2.7%減少している。

固定資産は 28,182,802,660 円で前年度 28,941,773,682 円に比べ 758,971,022 円、2.6%減少している。その内訳は有形固定資産 28,177,735,936 円が前年度 28,934,010,734 円に比べ 2.6%減少し、無形固定資産 5,066,724 円が前年度 7,762,948 円に比べ 34.7%減少している。

流動資産は 272,182,701 円で前年度 316,177,292 円に比べ 43,994,591 円、13.9%減少している。その内訳は現金預金 168,901,661 円が前年度 219,307,277 円に比べ 23.0%減少し、未収金 104,599,361 円から貸倒引当金 1,318,321 円を差し引いた 103,281,040 円が前年度 96,870,015 円に比べ 6.6%増加している。

##### (2) 負債の状況

負債総額は 21,421,115,324 円で前年度 22,278,273,657 円に比べ 857,158,333 円、3.8%減少している。

その内訳は企業債(固定負債)が 5,144,265,366 円で前年度 5,248,998,961 円に比べ 2.0%減少し、固定負債が 5,144,265,366 円となった。また、企業債(流動負債)が 420,933,595 円で前年度 438,111,356 円に比べ 3.9%減少し、未払金が 147,653,034 円で、前年度 158,951,216 円に比べ 7.1%減少し、賞与引当金(流動負債)と法定福利費引当金(流動負債)の合計が 11,608,000 円となり、その他流動負債 850,000 円が前年度と同額であったことから、流動負債は 581,044,629 円となった。

また、繰延収益は 15,695,805,329 円となっている。

##### (3) 資本の状況

資本総額は 7,033,870,037 円で前年度 6,979,677,317 円に比べ 54,192,720 円、0.8%増加している。

資本金は 2,897,065,309 円で前年度 2,801,081,994 円に比べ 95,983,315 円、3.4%増加し、剰余金は 4,136,804,728 円で前年度 4,178,595,323 円と比べ 41,790,595 円、1.0%減少している。

## ◎ む す び

令和4年度東松山市下水道事業決算の概要は前記のとおりである。

当年度の建設改良事業の状況については、大字上野本地内ほか市内4ヶ所で管渠を新たに築造したほか、既存埋設管等の更生工事を市内1ヶ所で行っている。また、市野川浄化センターほか市内2施設において機器の更新工事を行っている。

経営成績をみると、税抜きの営業収益は1,210,245,836円で前年度に比べ0.9%増加し、営業費用は1,983,430,152円で前年度に比べ1.9%増加している。その結果、営業損益は前年度に比べ26,988,929円減少し、773,184,316円の損失となっている。

一方、営業外収益は913,032,291円で前年度に比べ2.7%減少し、営業外費用は87,121,255円で前年度に比べ9.5%減少している。その結果、営業外損益は前年度に比べ16,361,786円減少し、825,911,036円の利益となっている。

また、その他損益はないことから、当年度純利益は前年度に比べ43,350,715円減少し、52,726,720円となり、その他未処分利益剰余金変動額86,325,129円を合わせた当年度未処分利益剰余金は139,051,849円となった。以上のとおり、当年度の経営成績は良好である。

「東松山市下水道事業経営戦略」に基づく各取組により、令和4年度の公共下水道面積普及率は前年度比で微増となり、年間有収水量も増加となった。

今後も経営戦略に基づく中長期的な視点に立った経営を行い、経営の効率化・健全化に引き続き取り組むことで、安定的な財源確保と効率的で効果的な事業運営につなげることが望まれる。



# 下水道事業決算審査資料

第1表 収益的収支の決算状況

(収入)

(税込)

区 分		年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
営業 収 益	下水道使用料	決算額 (円)	987,874,985	976,353,844	957,506,251
		収入率 (%)	100.7	100.8	99.4
	雨水処理負担金	決算額 (円)	311,850,000	311,962,000	322,408,000
		収入率 (%)	100.0	100.0	100.0
	その他営業収益	決算額 (円)	324,800	274,400	2,068,800
		収入率 (%)	117.7	93.0	129.4
営業 外 収 益	受取利息及び配当金	決算額 (円)	—	0	2,232
		収入率 (%)	—	0.0	111.6
	他会計負担金	決算額 (円)	171,600	171,600	—
		収入率 (%)	99.8	95.3	—
	他会計補助金	決算額 (円)	80,666,000	96,808,000	70,283,000
		収入率 (%)	100.0	100.0	100.0
	長期前受金戻入	決算額 (円)	825,141,162	825,835,513	820,061,103
		収入率 (%)	99.9	100.4	99.6
	国庫補助金	決算額 (円)	0	10,000,000	18,228,000
		収入率 (%)	—	100.0	74.6
	雑収益	決算額 (円)	7,058,823	5,758,436	3,091,444
		収入率 (%)	426.0	337.5	183.0
	消費税及び地方消費税還付金	決算額 (円)	—	—	8,062,300
		収入率 (%)	—	—	皆増
特別 利 益	固定資産売却益	決算額 (円)	0	0	0
		収入率 (%)	0.0	0.0	0.0
	過年度損益修正益	決算額 (円)	0	0	0
		収入率 (%)	0.0	0.0	0.0
合 計		決算額 (円)	2,213,087,370	2,227,163,793	2,201,711,130
		収入率 (%)	100.5	100.7	99.7

※ 収入率は、予算額に対する決算額の割合を示す。

(支出)

(税込)

区 分		年 度		令和4年度	令和3年度	令和2年度	
		決算額 (円)	執行率 (%)				
営業費用	管渠費	決算額 (円)		63,262,558	48,066,268	64,272,481	
		執行率 (%)		89.4	86.8	82.7	
	ポンプ場費	決算額 (円)		11,532,690	17,662,219	9,608,073	
		執行率 (%)		87.6	93.3	76.2	
	処理場費	決算額 (円)		645,154,117	624,744,778	600,012,011	
		執行率 (%)		94.0	96.7	96.0	
	業務費	決算額 (円)		72,597,209	68,492,144	57,686,641	
		執行率 (%)		97.4	93.4	94.8	
	総係費	決算額 (円)		67,434,685	66,145,273	119,545,947	
		執行率 (%)		91.1	88.8	95.8	
	減価償却費	決算額 (円)		1,186,891,801	1,182,812,098	1,173,018,011	
		執行率 (%)		99.9	100.2	99.7	
	資産減耗費	決算額 (円)		3,761,270	3,527,748	1,044,908	
		執行率 (%)		376.1	35,277.5	10,449.1	
	その他営業費用	決算額 (円)		0	0	0	
		執行率 (%)		0.0	0.0	0.0	
	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	決算額 (円)		75,162,232	83,769,649	93,646,048
			執行率 (%)		100.0	98.9	98.8
雑支出		決算額 (円)		90,915	19,546	92,159	
		執行率 (%)		82.7	17.8	89.5	
消費税及び地方消費税		決算額 (円)		5,622,400	14,592,200	0	
		執行率 (%)		100.0	72.9	0.0	
特別損失	固定資産売却損	決算額 (円)		0	0	0	
		執行率 (%)		0.0	0.0	0.0	
	過年度損益修正損	決算額 (円)		0	0	0	
		執行率 (%)		0.0	0.0	0.0	
予備費	決算額 (円)		0	0	0		
	執行率 (%)		0.0	0.0	—		
合 計		決算額 (円)		2,131,509,877	2,109,831,923	2,118,926,279	
		執行率 (%)		97.1	97.8	96.7	

※ 執行率は、予算額に対する決算額の割合を示す。

第2表 経営指標

項目		令和4年度	令和3年度	比較増減	算式
収益性	総収支比率 (%)	102.5	104.7	△2.2	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
	経常収支比率 (%)	102.5	104.7	△2.2	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	営業収支比率 (%)	61.0	61.7	△0.7	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{営業費用} - \text{受託工事費})} \times 100$
	自己資本回転率 (回)	0.05	0.05	0.0	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$
	固定資産回転率 (回)	0.0	0.0	0.0	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$
	未収金回転率 (回)	11.9	11.9	0.0	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$
	使用料単価 (円/㎡)	135.6	134.1	1.5	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$
	汚水処理原価 (円/㎡)	132.4	127.5	4.9	$\frac{\text{汚水処理費}(\text{公費負担分を除く})}{\text{年間有収水量}}$
	経費回収率 (%)	102.4	105.2	△2.8	$\frac{\text{使用料単価}}{\text{汚水処理原価}} \times 100$
施設効率性	市野川浄化センター 施設利用率 (%)	86.9	85.8	1.1	$\frac{\text{一日平均処理水量}(\text{晴天時})}{\text{一日処理能力}} \times 100$
	高坂浄化センター 施設利用率 (%)	58.7	55.7	3.0	$\frac{\text{一日平均処理水量}(\text{晴天時})}{\text{一日処理能力}} \times 100$
	市野川浄化センター 最大稼働率 (%)	107.4	106.3	1.1	$\frac{\text{一日最大処理水量}(\text{晴天時})}{\text{一日処理能力}} \times 100$
	高坂浄化センター 最大稼働率 (%)	69.9	69.6	0.3	$\frac{\text{一日最大処理水量}(\text{晴天時})}{\text{一日処理能力}} \times 100$
	市野川浄化センター 負荷率 (%)	80.9	80.8	0.1	$\frac{\text{一日平均処理水量}(\text{晴天時})}{\text{一日最大処理水量}(\text{晴天時})} \times 100$
	高坂浄化センター 負荷率 (%)	84.0	80.0	4.0	$\frac{\text{一日平均処理水量}(\text{晴天時})}{\text{一日最大処理水量}(\text{晴天時})} \times 100$
	有収率 (%)	76.6	78.2	△1.6	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$
	固定資産使用効率 (㎡/万円)	3.1	2.9	0.2	$\frac{\text{年間汚水処理水量}}{\text{有形固定資産}} \times 10,000$

項 目		令 和 4年度	令 和 3年度	比 較 増 減	算 式
財 務 状 態	流動比率 (%)	46.8	51.9	△5.1	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
	現金預金比率 (%)	29.1	36.0	△6.9	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
	流動資産回転率 (回)	4.1	3.9	0.2	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \div 2}$
	自己資本構成比率 (%)	79.9	80.0	△0.1	$\frac{(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益})}{(\text{負債} + \text{資本合計})} \times 100$
	固定資産構成比率 (%)	99.0	98.9	0.1	$\frac{\text{固定資産}}{(\text{固定資産} + \text{流動資産})} \times 100$
	固定比率 (%)	124.0	123.7	0.3	$\frac{\text{固定資産}}{(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益})} \times 100$
	固定負債構成比率 (%)	18.1	17.9	0.2	$\frac{\text{固定負債}}{(\text{負債} + \text{資本合計})} \times 100$
資 産 状 態	企業債償還元金 対減価償却額比率 (%)	121.1	122.7	△1.6	$\frac{\text{企業債償還元金}}{(\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入})} \times 100$
	減価償却率 (%)	5.0	4.8	0.2	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費})} \times 100$
そ の 他	職員一人当たり 営業収益 (千円)	86,446	92,295	△5,849	$\frac{(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})}{\text{損益勘定所属職員数}}$
	職員給与費 対事業規模比率 (%)	10.9	10.4	0.5	$\frac{\text{職員給与費}}{(\text{営業収益} - \text{雨水処理負担金})} \times 100$
	利子負担率 (%)	1.4	1.5	△0.1	$\frac{\text{支払利息}}{\text{未償還残高}} \times 100$

第3表 貸借対照表の構成

勘定科目	借 方					
	令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
円	%	円	%	円	%	
1 固定資産	28,182,802,660	99.0	28,941,773,682	98.9	△758,971,022	△2.6
(1) 有形固定資産	28,177,735,936	99.0	28,934,010,734	98.9	△756,274,798	△2.6
(2) 無形固定資産	5,066,724	0.0	7,762,948	0.0	△2,696,224	△34.7
(3) 投資その他の資産	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 流動資産	272,182,701	1.0	316,177,292	1.1	△43,994,591	△13.9
(1) 現金預金	168,901,661	0.6	219,307,277	0.8	△50,405,616	△23.0
(2) 未収金	104,599,361	0.4	98,877,015	0.3	5,722,346	5.8
貸倒引当金	△1,318,321	0.0	△2,007,000	0.0	688,679	34.3
(3) 前払金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(資産合計)	28,454,985,361	100.0	29,257,950,974	100.0	△802,965,613	△2.7

勘定科目	貸 方					
	令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
3 固定負債	5,144,265,366	18.1	5,248,998,961	17.9	△104,733,595	△2.0
(1) 企業債	5,144,265,366	18.1	5,248,998,961	17.9	△104,733,595	△2.0
4 流動負債	581,044,629	2.0	608,618,572	2.1	△27,573,943	△4.5
(1) 企業債	420,933,595	1.5	438,111,356	1.5	△17,177,761	△3.9
(2) 未払金	147,653,034	0.5	158,951,216	0.6	△11,298,182	△7.1
(3) 引当金	11,608,000	0.0	10,706,000	0.0	902,000	8.4
イ 賞与引当金	9,826,000	0.0	8,973,000	0.0	853,000	9.5
ロ 法定福利費引当金	1,782,000	0.0	1,733,000	0.0	49,000	2.8
(4) その他流動負債	850,000	0.0	850,000	0.0	0	0.0
5 繰延収益	15,695,805,329	55.2	16,420,656,124	56.1	△724,850,795	△4.4
(1) 長期前受金	18,983,689,130	66.7	18,887,438,391	64.5	96,250,739	0.5
(2) 長期前受金 収益化累計額	△3,287,883,801	△11.5	△2,466,782,267	△8.4	△821,101,534	△33.3
(負債合計)	21,421,115,324	75.3	22,278,273,657	76.1	△857,158,333	△3.8
6 資本金	2,897,065,309	10.2	2,801,081,994	9.6	95,983,315	3.4
7 剰余金	4,136,804,728	14.5	4,178,595,323	14.3	△41,790,595	△1.0
(1) 資本剰余金	3,938,328,533	13.8	3,936,862,533	13.5	1,466,000	0.0
イ 受贈財産評価額	2,218,567,710	7.8	2,218,567,710	7.6	0	0.0
ロ 国庫補助金	1,357,869,744	4.8	1,357,869,744	4.7	0	0.0
ハ 県補助金	9,499,540	0.0	9,499,540	0.0	0	0.0
ニ 他会計負担金	213,390,912	0.7	211,924,912	0.7	1,466,000	0.7
ホ その他資本剰余金	139,000,627	0.5	139,000,627	0.5	0	0.0
(2) 利益剰余金	198,476,195	0.7	241,732,790	0.8	△43,256,595	△17.9
イ 減債積立金	59,424,346	0.2	47,488,040	0.1	11,936,306	25.1
ロ 当年度 未処分利益剰余金	139,051,849	0.5	194,244,750	0.7	△55,192,901	△28.4
(資本合計)	7,033,870,037	24.7	6,979,677,317	23.9	54,192,720	0.8
(負債・資本合計)	28,454,985,361	100.0	29,257,950,974	100.0	△802,965,613	△2.7

第4表 未収金の状況

区 分	年 度		令和4年度		令和3年度		増 減 額	
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
	円	件	円	件	円	件	円	件
1 下水道使用料	98,806,761	19,964	98,379,015	19,381	427,746	583		
(1) 現年度	95,081,026	18,342	94,345,178	17,747	735,848	595		
(2) 過年度	3,725,735	1,622	4,033,837	1,634	△308,102	△12		
2 その他営業収益	1,800	3	0	0	1,800	3		
(1) 手数料	1,800	3	0	0	1,800	3		
(2) 雑収益	0	0	0	0	0	0		
イ 現年度	0	0	0	0	0	0		
ロ 過年度	0	0	0	0	0	0		
3 営業外未収金	5,790,800	3	498,000	2	5,292,800	1		
4 その他未収金	0	0	0	0	0	0		
合 計	104,599,361	19,970	98,877,015	19,383	5,722,346	587		

第5表 未払金の状況

区 分		年 度		令和4年度		令和3年度		増 減 額	
		金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数		
営 業 未 払 金		円	件	円	件	円	件		
	手当	223,916	3	205,604	3	18,312	0		
	法定福利費	533,574	4	504,944	4	28,630	0		
	旅費	0	0	0	0	0	0		
	備用品費	24,200	1	14,630	1	9,570	0		
	燃料費	22,275	3	19,958	3	2,317	0		
	光熱水費	63,337	4	57,684	4	5,653	0		
	印刷製本費	56,461	1	0	0	56,461	1		
	通信運搬費	13,078	4	8,478	4	4,600	0		
	委託料	46,604,858	20	55,762,974	22	△9,158,116	△2		
	手数料	81,059	6	66,319	5	14,740	1		
	賃借料	64,332	5	61,416	5	2,916	0		
	使用料	0	0	0	0	0	0		
	修繕費	12,722,600	8	2,718,100	3	10,004,500	5		
	工事請負費	0	0	0	0	0	0		
	補助金	0	0	0	0	0	0		
	動力費	8,540,730	3	5,887,665	4	2,653,065	△1		
	薬品費	229,105	2	474,542	3	△245,437	△1		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	保険料	0	0	0	0	0	0		
雑支出	0	0	0	0	0	0			
預り保証金	600,000	1	0	0	600,000	1			
小 計	69,779,525	65	65,782,314	61	3,997,211	4			
営 業 未 払 外 金	未払消費税等	0	0	10,581,500	1	△10,581,500	△1		
	小 計	0	0	10,581,500	1	△10,581,500	△1		
そ の 他 未 払 金	事務費・手当	382,100	1	215,143	1	166,957	0		
	事務費・法定福利費	215,177	1	208,386	1	6,791	0		
	事務費・備用品費	0	0	0	0	0	0		
	事務費・燃料費	0	0	0	0	0	0		
	事務費・補償費	113,432	1	22,473	1	90,959	0		
	事務費・委託料	31,773,100	2	52,217,300	2	△20,444,200	0		
	管渠費	28,154,700	3	29,924,100	2	△1,769,400	1		
	処理場費	5,665,000	1	0	0	5,665,000	1		
	ポンプ場費	11,000,000	1	0	0	11,000,000	1		
	預り保証金	570,000	1	0	0	570,000	1		
小 計	77,873,509	11	82,587,402	7	△4,713,893	4			
合 計		147,653,034	76	158,951,216	69	△11,298,182	7		

## 第6表 費用の構成状況

(1) 収益的支出

(税抜)

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	円	%	円	%	円
営業費用	1,983,430,152	95.8	1,946,028,657	95.3	37,401,495
管渠費	57,511,946	2.8	43,697,167	2.2	13,814,779
ポンプ場費	10,492,189	0.5	16,064,350	0.8	△5,572,161
処理場費	589,424,939	28.5	570,010,197	27.9	19,414,742
業務費	68,183,232	3.3	64,075,757	3.1	4,107,475
総係費	67,164,775	3.2	65,841,340	3.2	1,323,435
減価償却費	1,186,891,801	57.3	1,182,812,098	57.9	4,079,703
資産減耗費	3,761,270	0.2	3,527,748	0.2	233,522
その他営業費用	0	0.0	0	0.0	0
営業外費用	87,121,255	4.2	96,293,641	4.7	△9,172,386
支払利息及び企業債取扱諸費	75,162,232	3.6	83,769,649	4.1	△8,607,417
雑支出	11,959,023	0.6	12,523,992	0.6	△564,969
特別損失	0	0.0	0	0.0	0
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0
過年度損益修正損	0	0.0	0	0.0	0
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0
予備費	0	0.0	0	0.0	0
予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	2,070,551,407	100.0	2,042,322,298	100.0	28,229,109

## (2) 資本的支出

(税抜)

年 度 区 分		令和4年度		令和3年度		増 減 額
		金 額	構成比	金 額	構成比	
		円	%	円	%	円
建設改良費		431,682,049	49.6	347,335,582	44.2	84,346,467
	事務費	103,761,793	11.9	117,103,802	14.9	△13,342,009
	管渠費	293,367,456	33.7	220,717,000	28.1	72,650,456
	処理場費	22,730,000	2.6	9,000,000	1.1	13,730,000
	工具器具及び備品	1,822,800	0.2	514,780	0.1	1,308,020
	ポンプ場費	10,000,000	1.2	—	—	10,000,000
企業債償還金		438,111,356	50.4	438,123,821	55.8	△12,465
	企業債償還金	438,111,356	50.4	438,123,821	55.8	△12,465
長期貸付金		0	0.0	0	0.0	0
	長期貸付金	0	0.0	0	0.0	0
予備費		0	0.0	0	0.0	0
	予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計		869,793,405	100.0	785,459,403	100.0	84,334,002